

⑪ 公開実用新案公報 (U) 平4-81182

⑫ Int. Cl. 5

G 09 F 9/00

識別記号

312

庁内整理番号

6447-5G

⑬ 公開 平成4年(1992)7月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 考案の名称 表示器の高さ調節装置

⑮ 実 願 平2-126176

⑯ 出 願 平2(1990)11月28日

⑰ 考案者 上田 浩之 静岡県三島市南町6番78号 東京電気株式会社三島工場内
 ⑱ 出願人 東京電気株式会社 東京都目黒区中目黒2丁目6番13号
 ⑲ 代理人 弁理士 柏木 明

⑳ 実用新案登録請求の範囲

表示器より下方に延出させて支柱を設け、この支柱がスライド自在に嵌合する支持部材と、その支柱に接離する当接部材と、この当接部材を前記支柱へ押圧する押圧バネとを装置本体側に設け、前記当接部材にこの当接部材の前記支柱に対する接離方向に突出させて操作ボタンを設け、この操作ボタンを外部に露出させる露出孔を前記装置本体に形成したことを特徴とする表示器の高さ調節

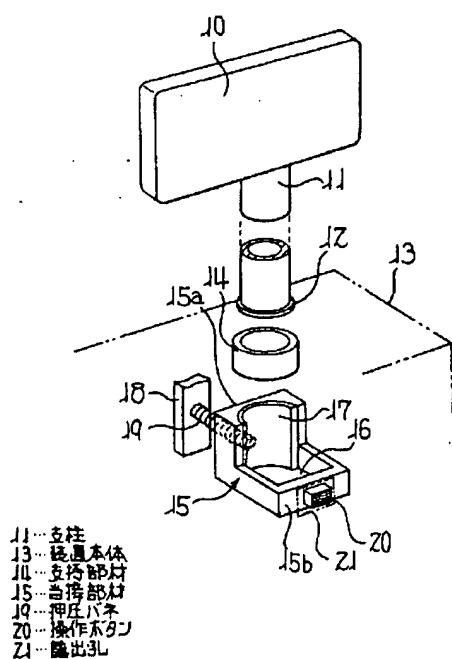
装置。

図面の簡単な説明

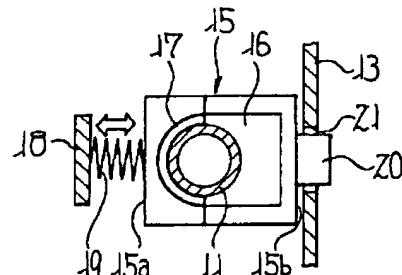
第1図は本考案の第一の実施例を示す斜視図、第2図はその平面図、第3図は本考案の第二の実施例を示す平面図、第4図は従来の一例を示す縦断側面図、第5図は支持部材の斜視図である。

11……支柱、13……装置本体、14……支持部材、15……当接部材、19……押圧バネ、20……操作ボタン、21……露出孔。

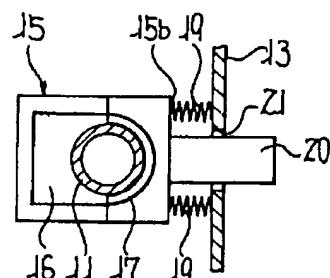
第1図



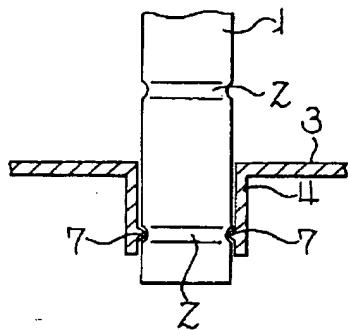
第2図



第3図



第4図(従来例)



第5図(従来例)

